

1 1 . な が さ く ら べ

きほんのたしかめ

ながさくらべのほうほう1

はしをそろえたり てえふなどを つかって かんがえま
しょう

- 1 2 ほんのせんはどちらがながいかをくらべたいときに、
「あ」と「い」では どちらのほうほうがよいでしょう。

あ

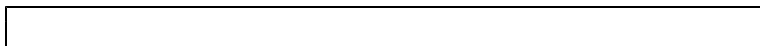
い

のほうが よい。

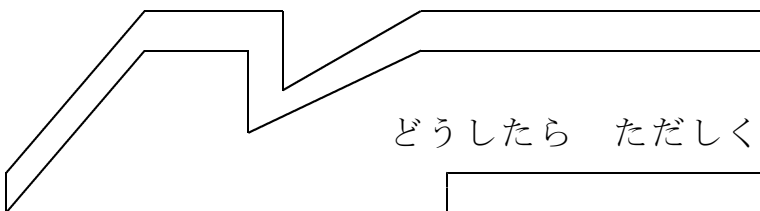
- 2 2 ほんのりぼんの ながさくらべをしました。

「あ」のりぼんと「い」のりぼんでは、「い」のりぼんのほ
うが ながいよ。

あ

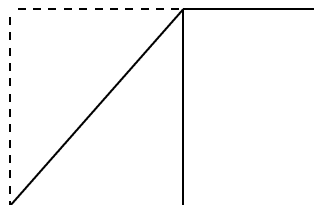
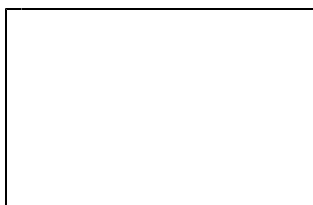


い



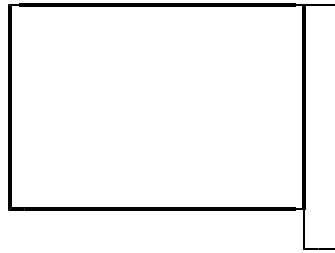
どうしたら ただしく くらべられますか。

- 3 かみの たてと よこの ながさの ちがいを しらべるために か
みをおってみました。
ながさの ちがいは どこで わかりますか。
ちがいのわかるぶぶんに あかえんぴつで せんをいれてみましょう。



どちらが ながいかは、そろえてくらべたりするとわかります。

4 ほんの たてとよこの ながさでは どちらがながいでしょう



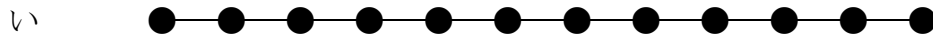
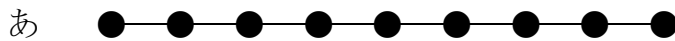
のほうが ながい。

どちらが ながいかを てえぷのような どうぐを つかって しらべる こともできます。

ながさくらべのほうほう 2

いくつぶんになるかを かぞえて かんがえましょう。

5 かたちもおおきさも おなじ びいずを つないで、くさりをつくりました。



(1) あ と いは どちらがながいでしょう。 のほうがながい。

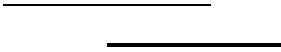
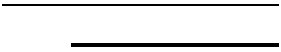
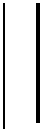
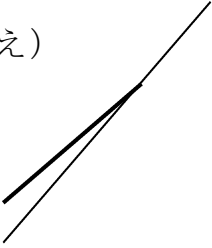
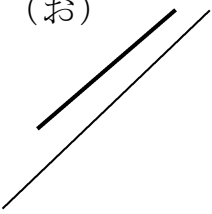

(2) ながさの ちがいは びいず いくつぶんでしょう。

びいず こ ぶん

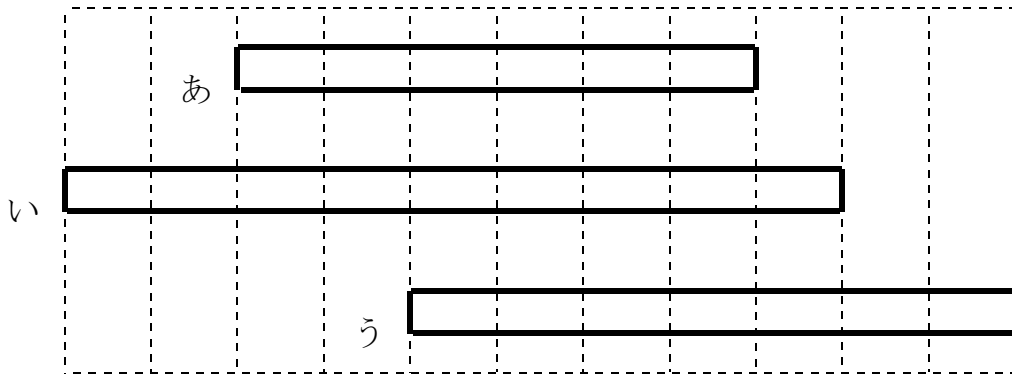
ある きまった ものが いくつぶんかを くらべることで、ながさくらべをすることも できます。

すてっぷ1

6 いろいろな ほうほうで ながさくらべを しようとおもいます。
 ただしく ながさくらべが できるほうほうには○を、できない
 ほうほうには×をかきましょう。

(あ)		(い)		(う)		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
(え)		(お)		(か)		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	

7 3ほんの りぼんで ながさくらべを しました。



① あ の りぼんは い の りぼんより めもりいくつぶん みじかい
 でしょう。

めもり ぶん みじかい

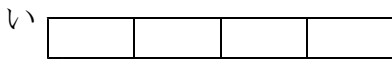
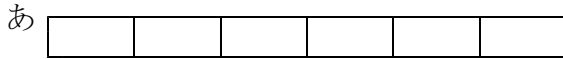
② いちばんながい りぼんと いちばん みじかい りぼんでは、めもり
 いくつぶん ちがいますか。

めもり ぶん ちがう

③ ながい じゅんに ならべましょう。

すてっぷ2

8 めもりをつけた てえぷを 2ほん つくりました。



① あ の てえぷは い の てえぷより めもり いくつぶん ながい でしょう。ながい ところに いろを ぬりましょう。

つぶん ながい

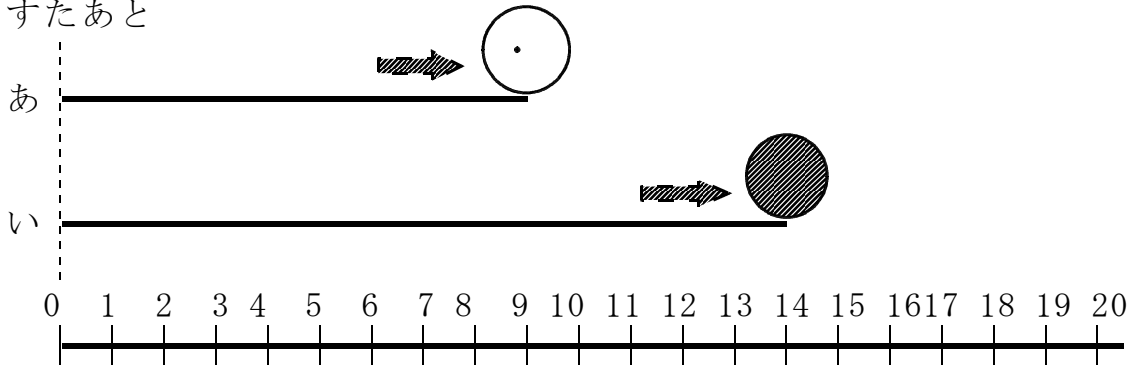
② あ のてえぷと い のてえぷを つなぐと、 めもり いくつぶん の ながさになる でしょう。



こたえ めもり こ ぶんの ながさ

9 しろだまとくろだまが かずのせんのうえを ころがっています。

すたあと



① しろだまは、いま いるところから 3つみぎへ ころがると、いくつの めもりの ところにくる でしょう。

② しろだまと くろだまでは、めもり いくつぶん ちがう でしょう。

③ くろだまが いま いるところから 6つ ひだりへ もどると、いくつの めもりの ところ でしょう。

1 1. ながさくらべ (こたえ)

きほんのたしかめ

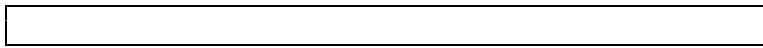
- 1 2ほんのせんはどちらがながいかをくらべたいときに、
「あ」と「い」では どちらのほうほうがよいでしょう。
あ い

い のほうが よい。

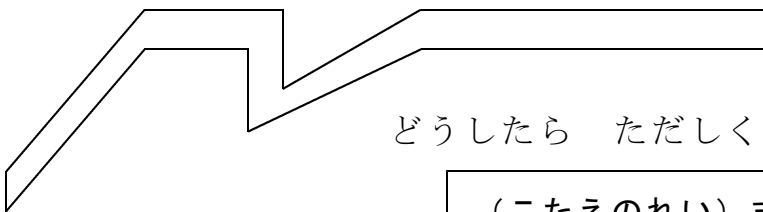
- 2 2ほんのりぼんの ながさくらべをしました。

「あ」のりぼんと「い」のりぼんでは、「い」のりぼんのほう
がながいよ。

あ



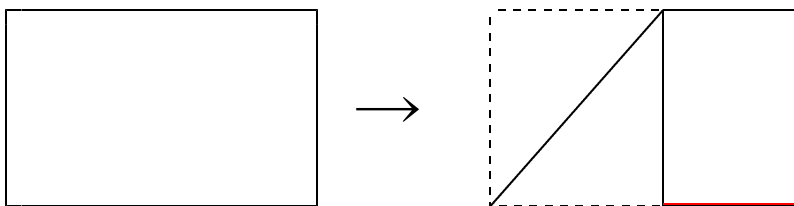
い



どうしたら ただしく くらべられますか。

(こたえのれい) まがった りぼんを ま
っすぐにして はしをそろえてくらべる。

- 3 かみの たてと よこの ながさの ちがいを しらべるために か
みをおってみました。
ながさの ちがいは どこで わかりますか。
ちがいのわかるぶぶんにあかせんぴつで せんをいれてみましょう。



ここにあかせんを
ひく。

- 4 ほんの たてとよこの ながさでは どちらがながいでしょう

よこ のほうが ながい。

- 5 かたちもおおきさも おなじ びいずをつないで、くさりをつ
くりました。



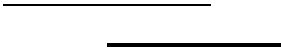
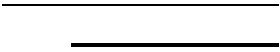
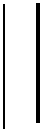
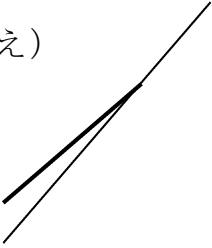
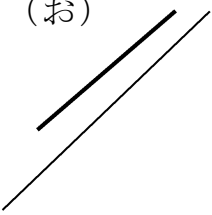

(1) あ と いは どちらがながいでしょう。 のほうがながい。

(2) ながさの ちがいは びいず いくつぶんでしょう。

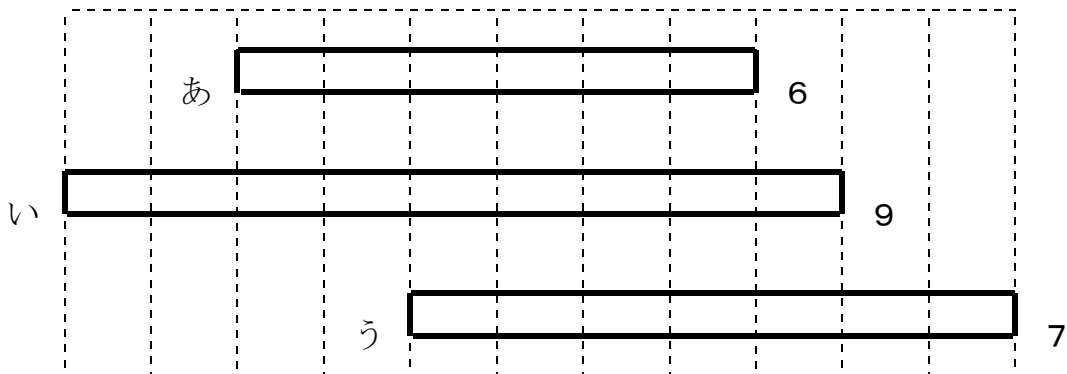
12 - 9 = 3 びいず こぶん

すてっぷ1

いろいろな ほうほうで ながさくらべを しようとおもいます。
 ただしく ながさくらべが できるほうほうには○を、できない
 ほうほうには×をかきましょう。

(あ)		(い)		(う)	
	<input type="text" value="×"/>		<input type="text" value="○"/>		<input type="text" value="○"/>
(え)		(お)		(か)	
	<input type="text" value="×"/>		<input type="text" value="×"/>		<input type="text" value="○"/>

3ほんの りぼんで ながさくらべを しました。



① あ の りぼんは い の りぼんより めもりいくつぶん みじかい
 でしょう。

めもり つぶん みじかい

- ② いちばんながい りぼんと いちばん みじかい りぼんでは、めもり
いくつぶん ちがいますか。

めもり 3 つぶん ちがう

- ③ ながい じゅんに ならべましょう。

い う あ

すてっぷ 2

- ⑧ めもりをつけた てえぶを 2ほん つくりました。

あ

い

- ① あ の てえぶは い の てえぶより めもり いくつぶん ながい
でしょう。また、ながい ところに いろを ぬりましょう。

2 つぶん ながい

- ② あ の てえぶと い の てえぶを つなぐと、めもり いくつぶんの
ながさになるでしょう。

しき $6 + 4 = 10$

こたえ めもり 10 こ ぶんの ながさ

- ⑨ しろだまとくろだまが かずのせんのうえを ころがっています。
すたあと

- ① しろだまは、いま いるところから 3つみぎへ ころがると、い
くつの めもりの ところにくるでしょう。

$9 + 3 = 12$

12 (のめもり)

- ② しろだまと くろだまでは、めもり いくつぶん ちがうでしょう。

$14 - 9 = 5$

(めもり) 5つぶん

- ③ くろだまが いま いるところから 6つ ひだりへ もどると、い
くつの めもりの ところでしょう。

$14 - 6 = 8$

8 (のめもり)